

一般社団法人 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会

## 福岡県地方部会

# 第 200 回耳鼻咽喉科・頭頸部外科学術講演会

(第 560 回 九州地方会)

## 令和 7 年度 日医医学講座

**日 時:** 令和 7 年 11 月 29 日(土) 14:00~18:00

**場 所:** 九州大学医学部百年講堂

福岡市東区馬出 3-1-1

TEL:092-642-6257

**担 当:** 九州大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科

TEL:092-642-5668

- 一般演題 講演時間 7 分 質疑応答 3 分 スクリーンは 1 面です。  
演者の方は、発表する群の開始 30 分前までに受付を済ませてください。  
プレゼンテーションは Windows 版 Powerpoint でご準備願います。  
当日使用するパソコンの OS は Windows11、ソフトは Powerpoint (pptx形式) に対応しており、画面サイズは 16:9、4:3 どちらでも可能です。Powerpoint のデータ作成には、Windows 標準フォント(MS ゴシック、MS 明朝、Century、Times New Roman)をご使用ください。それ以外は正しく表示されない場合があります。  
発表者ツールは使用できません。アニメーションや動画に制限はありませんが Powerpoint に貼り付けている動画や音声は Windows Media Player で再生できるように作成してください。  
Mac をご使用の場合、ご自身の PC をお持ち込みください。その際は電源(AC アダプタ)と HDMI アダプタもお持ち込みください。
- 会場にお越しの際に会員 IC カードで参加登録を行ってください。
- 特別講演は日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会領域講習(1 単位)に認定されております。  
入退室時、会員 IC カードを端末にかざしてください。講演開始 5 分前までに会員 IC カードで入室登録し、かつ講演会終了後に退室登録した方は特別講演を受講したと判定され、領域講習受講単位が付与されます。登録をお忘れの場合、また講演途中の入退室は単位が付与されません。
- 日本医師会生涯教育講座(3 単位)に指定されています。
- 参加費は無料です。懇親会は開催いたしません。

## I. 一般演題

第1群(14:00~14:50)

座長 竹内 頌子(産業医大)

1. 胸鎖乳突筋に発生した平滑筋肉腫の一例

○工藤大河、川村有希、長谷川翔一、竹内頌子、若杉哲郎、堀 龍介 (産業医大)

2. ホウ素中性子捕捉療法(Boron Neutron Capture Therapy: BNCT)を施行した8例の検討

○新垣慶一郎、松尾美央子、橋本和樹、古後龍之介、佐藤方宣、益田昌吾、中川尚志  
(九州大)

3. 当院におけるロボット支援経口手術症例の検討

○本多雄飛、瓜生英興、篠村夏織、毛利陽介、澄川あゆみ、久我亮介、中島寅彦  
(九州医療センター)

4. 骨転移を契機に発見された甲状腺分化癌の症例

○益永拓也、綿貫裕介、平野雄介、原 大貴、本郷貴大、大森裕文、山内盛泰、藤 賢史、  
益田宗幸 (九州がんセンター)

5. 甲状腺悪性リンパ腫の臨床的特徴の検討

○岡澤 慶、田浦政彦、渡邊真理、次郎丸梨那、土橋奈々 (浜の町病院)

第2群(14:55~15:45)

座長 三橋 泰仁(福岡大学筑紫病院)

6. 当院における内視鏡下下鼻甲介手術の検討

○舘川内貴大 1)、坂田健太郎 1)、金田圭太 1)、三橋泰仁 1)、坂田俊文 2)  
(福岡大学筑紫病院 1)、福岡大 2))

7. オスラー病で外鼻孔閉鎖術を行った1例

○脇園貴裕 1)、増田智也 1)、北川理奈 1)、吉田 聖 2)、小池浩次 1)  
(JCHO 九州病院 1)、九州大学病院形成外科 2))

8. 2025年花粉症シーズンにおけるオマリズマブ使用例の詳細な検討

○安達一雄 1)、木田裕太郎 2)  
(あだち耳鼻咽喉科 1)、九州大 2))

9. GHoma の鼻副鼻腔・頭蓋底周囲の解剖学的バリエーションについての検討

○鈴木智陽 1)、2)、小宗徳孝 2)、宮本雄介 2)、樋口良太 2)、村上大輔 2)、中川尚志 2)  
(九州中央病院 1)、九州大 2))

10. 喫煙が鼻腔・上咽頭・口腔細菌叢に及ぼす影響

○川本健介 1)、木村翔一 2)、藤本暁江 3)、谷口奈央 3)、縫田竜青 1)、山野貴史 1)  
(福岡歯科大 1)、福岡大 2)、福岡歯科大口腔保健学講座 3))

### 第3群(15:50~16:40)

座長 末吉 慎太郎(久留米大)

11. Supracricoid Laryngectomy with Cricohyoidoepiglottopexy (SCL-CHEP) 施行例における音声機能変化に関する検討  
○首藤 航、千年俊一、梅野博仁、栗田卓、佐藤文彦、佐藤公宣、深堀光緒子、小野剛治、末吉慎太郎、三橋敏順、濱川幸世 (久留米大)
12. 甲状軟骨形成術 II 型における症状再燃症例の検討  
○西村衣未、山本陵太、青谷亜由美、梅崎俊郎 (福岡山王病院)
13. 総義歯誤飲により重度舌根裂傷をきたした 1 例  
○飯野友海 1)、佐藤文彦 1)、黒岩大海 1)、関正大 2)、仲田泰崇 2)、小野剛治 1)、千年俊一 1)、梅野博仁 1)  
(久留米大 1)、大牟田市立病院 2))
14. COVID-19 既往の有無が耳鼻咽喉科周術期に及ぼす影響  
○川添 響、木村翔一、木村佳奈、柿 彰廣、西 龍郎、黒木圭二、妻鳥敬一郎、佐藤 晋、力丸文秀、末田尚之、坂田俊文 (福岡大)
15. 当初急性乳様突起炎を疑われたレミエール症候群の一例  
○奥田華英、吉田崇正、高良佳江、宮崎真優 (福岡赤十字病院)

### II. 特別講演(16:50~17:50) \*日本耳鼻咽喉科学会領域講習

座長 中川 尚志(九州大)

『加齢性難聴、嚥下障害を予防する取り組み ―酸化ストレスを軽減しよう―』

東北大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野 教授  
香取 幸夫 先生

### III. 一般財団法人 曾田豊二記念財団研究奨励賞 表彰式 (17:55~18:00)

一般財団法人曾田豊二記念財団は、満 40 歳以下の若手研究者の支援を目的として、福岡県地方部会・学術講演会の最優秀演題 2 題に対し研究奨励賞を贈ります。最優秀演題 2 題は一般講演から選出し、閉会直前に発表し表彰します。各大学の主任教授から 2 名ずつ指名された投票者計 8 名で投票を行います。指名された投票者は当日受付にてお申し出ください。投票方法は当日ご案内いたします。

## 会場地図

### 九州大学病院地図



### 九州大学医学部 百年講堂

福岡市東区馬出 3-1-1

T E L : 092-642-6257

#### <JR ご利用の場合>

- JR「吉塚駅」下車 徒歩 15 分

#### <市営地下鉄をご利用の場合>

- 地下鉄箱崎線「馬出九大病院前」下車徒歩 5 分  
福岡空港から 13 分／博多駅から 10 分／天神から 6 分

#### <バスをご利用の場合>

- 西鉄バス「県庁前」下車 徒歩 3 分  
博多駅から約 15 分(系統番号 9・10・29)  
天神から約 15 分  
(行先番号 1・12・13・51・52・71・77・78 等)

#### <タクシーをご利用の場合>

- J R 博多駅から約 15 分／J R 吉塚駅から約 5 分／  
西鉄福岡（天神）駅から約 15 分